

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

## 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 824-I
- ・その他の身分証明書: イソプロピルアルコール: 電子機器クリーナー
- ・製品コード  
824-Liquid, 824-100ML, 824-500ML, 824-1L, 824-4L, 824-20L, 824-205L, 824-1G, 824-100MLCA, 824-1LCA, 824-1LX6, 824-500MLCA
- ・CAS 番号:  
67-63-0
- ・EC 番号:  
200-661-7
- ・EU 番号:  
603-117-00-0
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途  
追加的な関連情報は得られていません。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報 M.G. Chemicals Ltd.
- ・供給者の会社名称, 住所及び電話番号

MG Chemicals Ltd. (Head Office)  
1210 Corporate Drive  
Burlington, Ontario L7L 5R6  
CANADA  
+(1) 800-340-0772

- ・その他の情報問い合わせ先: [sds@mgchemicals.com](mailto:sds@mgchemicals.com)

## 2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ・GHSラベル要素 ( 絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き )

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

## 化学品の名称 824-I

(1ページの続き)

## ・ 絵表示



GHS02 GHS07

## ・ 注意喚起語 危険

## ・ 危険と定められた成分をラベル表示:

イソプロピルアルコール

## ・ 危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気

強い眼刺激

眠気又はめまいのおそれ

## ・ 注意書き

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

火災の場合: 消火するためにCO2、パウダー、散水車を使用すること。

## ・ GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

## ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

## ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

## ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

## 3 組成及び成分情報

## ・ 化学物質・混合物の区別: 化学物質

## ・ 化学名又は一般名

67-63-0 イソプロピルアルコール

## ・ 化学物質を特定できる一般的な番号

・ EC 番号: 200-661-7

・ EU 番号: 603-117-00-0

## 4 応急措置

## ・ 応急手当処置に関する説明

・ 一般情報: プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

・ 吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・ 皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

## ・ 眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・ 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・ 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・ 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候

追加的な関連情報は得られていません。

JP

(3ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

化学品の名称 824-I

(2ページの続き)

## 5 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ 適切な消火剤  
CO<sub>2</sub>, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性  
蒸気は空気より重い。蒸気は地面近くの着火源に移動する可能性がある。引火または爆発的に発火する可能性があります。
- ・ 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・ 特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

## 6 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置  
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ 環境に対する注意事項  
大量の水で薄める  
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ 封じ込め及び浄化の方法及び機材  
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する  
十分な換気を心がける
- ・ 他のセクションへの言及  
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照  
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照  
廃棄処分に関しては 13 項参照

## 7 取扱い及び保管上の注意

- ・ 取扱い 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- ・ 火災および爆発防止に関する注意事項:  
発火元は遠ざける。禁煙  
静電荷を防ぐ措置をほどこす
- ・ 混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・ 保管
- ・ 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・ 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・ 保管条件に関するその他の注意事項:  
容器は密閉した状態に保つ  
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・ 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

## 8 ばく露防止及び保護措置

- ・ 許容濃度等
- ・ 作業場において限界値の監視を要する成分:  
67-63-0 イソプロピルアルコール  
OEL 最大許容濃度: 980 mg/m<sup>3</sup>, 400 ppm
- ・ 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

(4ページに続く)

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

化学品の名称 824-I

(3ページの続き)

- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**  
 食物、飲み物、飼料からは遠ざける  
 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ  
 休憩の前、作業終了後には手を洗う  
 眼に入らないように  
 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ **呼吸保護器具:** 必要ない
- ・ **手の保護:**



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならないテストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない  
 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・ **手袋材**  
 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
- ・ **手袋材の浸透時間**  
 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・ **眼の保護:**



密閉式保護めがね

**9 物理的及び化学的性質**

- ・ **基本的な物理及び化学特性に関する情報**
- ・ **一般指示事項**
- ・ **物理状態** 液状
- ・ **色** 透明
- ・ **臭い** アルコールのような
- ・ **嗅覚閾値** 決まっていない。
- ・ **融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)** -89.5 °C
- ・ **沸点又は初留点及び沸点範囲** 82 °C
- ・ **可燃性** 発火しやすい
- ・ **爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界**
- ・ **下限:** 2 Vol %
- ・ **上限:** 12 Vol %
- ・ **引火点** 12 °C
- ・ **自然発火点** 425 °C
- ・ **分解温度** 決まっていない。
- ・ **pH** 決まっていない。
- ・ **粘性:**
- ・ **動粘性率** 決まっていない。
- ・ **力学的 約 20 °C:** 2.43 mPas

(5ページに続く)

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

化学品の名称 824-I

(4ページの続き)

- ・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)
- ・水 約 20 °C: 1 g/l
- ・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) 決まっていない。
- ・蒸気圧 約 20 °C 43 hPa
- ・密度及び / 又は相対密度
- ・密度 約 20 °C: 0.785 g/cm<sup>3</sup>
- ・相対的密度 決まっていない。
- ・蒸気密度 決まっていない。
- ・その他のデータ
- ・外観
- ・形: 液状
- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・発火温度: 決まっていない。
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・有機溶剤: 99.7 %
- ・固形物含有量: 0.3 %
- ・分子量 60 g/mol
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっていない。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・分類上の LD/LC50 値:
- 67-63-0 イソプロピルアルコール
- 口 LD50 5,045 mg/kg (rat)
- 皮膚 LD50 12,800 mg/kg (rabbit)
- 吸収 LC50/4 h 30 mg/l (rat)
- ・皮膚腐食性 / 刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 眠気又はめまいのおそれ

(6ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

化学品の名称 824-I

(5ページの続き)

- ・ **特定標的腐蝕毒性 (反復ばく露)**  
利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・ **呼吸器に危険** 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・ **誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

## 12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**  
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (リストによる分類): 水に対する危険性あり  
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない  
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

## 13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報**
- ・ **勸告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勸告:** 関係当局の規則に従って処分する
- ・ **推薦する洗剤:** 水、場合に応じて洗剤も使って

## 14 輸送上の注意

- ・ **国連番号**
- ・ **ADR, IMDG, IATA** UN1219
- ・ **品名 (国連輸送名)**
- ・ **ADR** 1219 ISOPROPANOL (ISOPROPYL ALCOHOL)
- ・ **IMDG** ISOPROPANOL (ISOPROPYL ALCOHOL)
- ・ **IATA** Isopropanol (isopropyl alcohol)
- ・ **国連分類 (輸送における危険有害性クラス)**
- ・ **ADR, IMDG, IATA**



- ・ **分類** 3 可燃性液体成分
- ・ **危険物ラベル** 3

(7ページに続く)

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

化学品の名称 824-I

(6ページの続き)

- ・ 容器等級
- ・ ADR, IMDG, IATA
- ・ 環境危険:
- ・ ユーザー用特別予防措置
- ・ ケムラー符号:
- ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:
- ・ Stowage Category
- ・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによる  
ばら積み輸送される液体物質
- ・ 輸送/その他の説明:

II  
情報なし  
警告: 可燃性液体成分  
33  
F-E,S-D  
B  
情報なし

- ・ ADR
- ・ Excepted quantities (EQ)

Code: E2  
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml  
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

- ・ IMDG
- ・ Limited quantities (LQ)
- ・ Excepted quantities (EQ)

1L  
Code: E2  
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml  
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

- ・ UN "模範規制:

UN 1219 ISOPROPANOL (ISOPROPYL ALCOHOL), 3, II

15 適用法令

- ・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報  
追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化審法
- ・ 既存化学物質

: 2-207

- ・ 特定化学物質  
物質は含まれていない
- ・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質  
物質は含まれていない
- ・ 優先評価化学物質  
物質は含まれている
- ・ 白物質  
物質は含まれていない
- ・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)  
物質は含まれている
- ・ 既存化学物質安全性点検結果 (毒性)  
物質は含まれていない
- ・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)  
物質は含まれていない
- ・ PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)  
物質は含まれていない

(8ページに続く)

化学品の名称 824-I

(7ページの続き)

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和 5 年度以降のSDS提供)

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物 ( 施行令別表第 1 第 1 号 )

物質は含まれていない

・ 発火性の物 ( 施行令別表第 1 第 2 号 )

物質は含まれていない

・ 酸化性の物 ( 施行令別表第 1 第 3 号 )

物質は含まれていない

・ 引火性の物 ( 施行令別表第 1 第 4 号 )

物質は含まれていない

・ 可燃性のガス ( 施行令別表第 1 第 5 号 )

物質は含まれていない

・ 特定化学物質等

・ 第一類物質

物質は含まれていない

・ 第二類物質

物質は含まれていない

・ 第三類物質

物質は含まれていない

・ 名称等を通知すべき有害物 ( 別表第 9 )

: 494

・ 製造許可物質

物質は含まれていない

・ 鉛中毒予防規則 ( 施行令別表第 4 )

物質は含まれていない

・ 四アルキル鉛中毒予防規則 ( 施行令別表第 5 )

物質は含まれていない

・ 有機溶剤中毒予防規則第 ( 施行令別表第 6 の 2 )

・ 第一種有機溶剤等

物質は含まれていない

・ 第二種有機溶剤等

物質は含まれている

・ 第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

・ 強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

・ 消防法

物質は含まれている

・ 海洋汚染防止法

物質は含まれている

(9ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

## 化学品の名称 824-I

(8ページの続き)

- ・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**
- ・ **特定物質代替物質**  
物質は含まれていない
- ・ **特定物質**  
物質は含まれていない
- ・ **大気汚染防止法**  
物質は含まれている
- ・ **水質汚濁防止法**
- ・ **有害物質**  
物質は含まれていない
- ・ **指定物質**  
物質は含まれていない
- ・ **GHS ラベル要素**  
本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・ **絵表示**



GHS02 GHS07

- ・ **注意喚起語** 危険
- ・ **危険と定められた成分をラベル表示:**  
イソプロピルアルコール
- ・ **危険有害性情報**  
引火性の高い液体及び蒸気  
強い眼刺激  
眠気又はめまいのおそれ
- ・ **注意書き**  
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。  
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
火災の場合: 消火するためにCO2、パウダー、散水車を使用すること。
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

## 16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

- ・ **データシート作成部門:** Product safety department.
- ・ **問い合わせ先:** sds@mgchemicals.com
- ・ **縮約と二文字語:**  
ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)  
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods  
IATA: International Air Transport Association  
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances  
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)  
LC50: Lethal concentration, 50 percent  
LD50: Lethal dose, 50 percent

(10ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.06.03

バージョン番号: 7

改訂日: 2024.06.03

## 化学品の名称 824-I

(9ページの続き)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

JP